

令和4年度 甲府一高進路指導だより

～Boys, be ambitious!～

(令和4年7月)

【高校生の夏】

6月下旬には梅雨が明けてしまい、連日記録的な猛暑が続いています。とても暑い中で過ごさなければならず、体調管理が大変です。まだ7月上旬であることを考えると、夏本番を迎える今後の生活が少し思いやられますが、時は止まってくれないのでこちらも歩みを止めるわけにはいきません。さて、7月11日(月)から14日(木)の4日間で三者懇談が予定されています。学年それぞれに意識すべきところに着目してみました。

3年生は進路実現に向けて受験の方向性を定めていく時期に入っています。入試の形態として総合型選抜・学校推薦選抜・一般選抜があります。受験勉強に励まなければいけないのは当然ですが、どの受験形態を利用するかによって、夏休み中の準備の仕方が変わってきます。下調べや保護者との情報共有をしっかりと懇談に臨むと良いでしょう。3年の夏は受験の天王山と呼ばれます。昨年度3年生の担任をしていましたが、秋から冬にかけて大きく成績を伸ばした生徒は、夏の段階から充実した取り組みを継続していました。

2年生は来年の入試に向けて足固めをする時期だと思います。課外や学習会での勉強に加え、進路に関しても意識を高めましょう。4月以降いろいろな大学の職員が学校訪問に訪れています。多くの大学がコロナの影響で自粛していた対面式オープンキャンパスを実施予定であると報告を受けています。進路希望を明確にするためにも複数校のオープンキャンパスに参加することをお勧めします。新規感染者の数も少し増加傾向にあるようですので、対面式イベントに関しては可能な時に経験しておくのが得策であると思います。

1年生は入学以来3か月が過ぎました。高校総体、前期中間試験、インターハイ予選、一高祭と目まぐるしく時が流れたと思います。夏休み中も学校内の行事として、夏期課外・探究科登校学習会・夏期講座(外部・希望者)があります。秋には次年度に向けた文理選択がありますので、この夏に勉強を進め進路について深く考える中で、将来の方向性を定めていく必要があります。2年生の所でも触れましたが、今現在興味関心のある大学のオープンキャンパスに参加することも一つの手立てになるでしょう。